

利根保健医療圏

	【圏域の基本指標】 [県値]
	人口総数 647,166 人 人口増加率 (H23～H27) △1.8% [1.0%] 年齢3区分別人口 { 0～14歳 75,500 人(11.7%) [12.6%] 15～64歳 392,550 人(60.8%) [62.6%] 65歳～ 177,620 人(27.5%) [24.8%] 出生率 (人口千対) 6.2 [7.7] 死亡率 (人口千対) 9.9 [8.6]
保 健 所	加須保健所・幸手保健所
圏 域 (市町村)	行田市・加須市・羽生市 久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町

取組名 糖尿病医療

【現状と課題】

本圏域内の糖尿病の標準化死亡率(2011年～2015年の平均値)をみると、加須保健所管内は111.5(男性:120.7、女性:100.9)で県平均を上回っており、幸手保健所管内は92.7(男性:99.5、女性:82.7)と県平均を下回っています。

糖尿病は、脳血管疾患や虚血性心疾患の基礎となる慢性疾患であり、悪化させると多種多様な合併症を発症します。また、糖尿病は自覚症状がほとんどない病気のため、健康診査等により肥満や高血糖など危険因子の早期発見が大切になり、軽度の段階のうちに医療機関を受診し、治療を始めることが重要です。

糖尿病の治療は、食事療法、運動療法のほか、必要時には薬物療法による血糖値の管理、血圧及び脂質、そして体重などの管理を継続的に行うこととなります。しかし、糖尿病を治療せず放置すると腎症や神経障害網膜症などの合併症が進行します。

そこで、合併症の予防や早い段階で悪化を防止するため、患者が身近に受診できるかかりつけ医と糖尿病専門医等との医療連携を基盤とした圏域内の糖尿病診療体制の構築が課題となります。

新規人工透析導入患者の約4割を占める糖尿病性腎症の重症化を予防するため、医療機関への受診勧奨や、生活習慣の改善を目的とした保健指導を実施する必要があります。

また、糖尿病の健康教育は、適切な食習慣や適度な運動習慣といった生活習慣の改善が基礎となることから、栄養指導などを中心とした生活習慣改善のための教育プログラムが重要です。

◇特定健診受診率及び特定保健指導実施率

	2014年度		2015年度		2016年度	
	受診率	指導実施率	受診率	指導実施率	受診率	指導実施率
埼玉県	37.2	16.1	38.6	16.7	38.9	17.9
利根保健医療圏	35.3	15.6	37.0	16.2	37.8	17.6

厚生労働省「特定健診・特定保健指導保険者別実施状況(法定報告)」

【施策の方向(目標)】

- ・ 特定健診・保健指導を効率的効果的に実施し、生活習慣の改善を図り、糖尿病予防に努めます。
- ・ 糖尿病性腎症重症化予防対策を推進します。
- ・ 早期診断された患者の合併症予防のために、標準的な糖尿病教育プログラムが受けられるような医療機関を増やします。
- ・ 「とねっと」利用に必須である「かかりつけ医カード」の取得者の増加、システム利用機関の拡大等に市町、医療機関、医師会など関係機関が協力して取り組みます。
- ・ 地域の管理栄養士等のスキルアップと指導の標準化を図るため、市町、医師会が協力して地域として糖尿病教育の質が向上するような研修会を実施します。

【主な取組及び内容】

■ 特定健診・保健指導の効果的な実施

特定健診受診率を向上させ、ハイリスク者に対する保健指導を充実します。
糖尿病重症化予防プログラムを活用したハイリスク者の合併症予防に取り組みます。

〈実施主体：医療保険者、市町、医療機関、医師会、栄養士会、保健所〉

■ 糖尿病性腎症重症化予防対策の実施

医療機関と市町が連携し、レセプトと特定健康診査のデータを分析して、重症化リスクの高い者を抽出し、糖尿病治療の未受診者と中断者に対する受診勧奨を行います。

人工透析への移行を防止するため、通院中のハイリスク者には、かかりつけ医と連携して食事や運動など生活習慣の改善を支援します。

〈実施主体：医療保険者、市町、医療機関、医師会、薬剤師会、栄養士会、保健所〉

■ 糖尿病患者の教育プログラムの充実

糖尿病患者に対し、合併症予防のため、かかりつけ医において糖尿病の病態に対する教育と標準的な栄養指導が受けられるよう教育プログラムを充実します。

また、行政等の栄養相談や医療機関の糖尿病教室を通して患者教育の充実を図ります。

〈実施主体：医療機関、医師会、栄養士会、市町、保健所〉

■ 「とねっと」の推進

身近なかかりつけ医と、教育入院や合併症治療を行う専門医療機関との連携システムを推進します。

〈実施主体：医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市町、保健所〉

■ 糖尿病治療及び保健指導を担う専門職のスキルアップ

糖尿病治療及び保健指導を担う医師、保健師、看護師、薬剤師、管理栄養士等の専門職のスキルアップを図るための研修を充実します。

〈実施主体：医療機関、医師会、歯科医師会、市町、保健所〉